

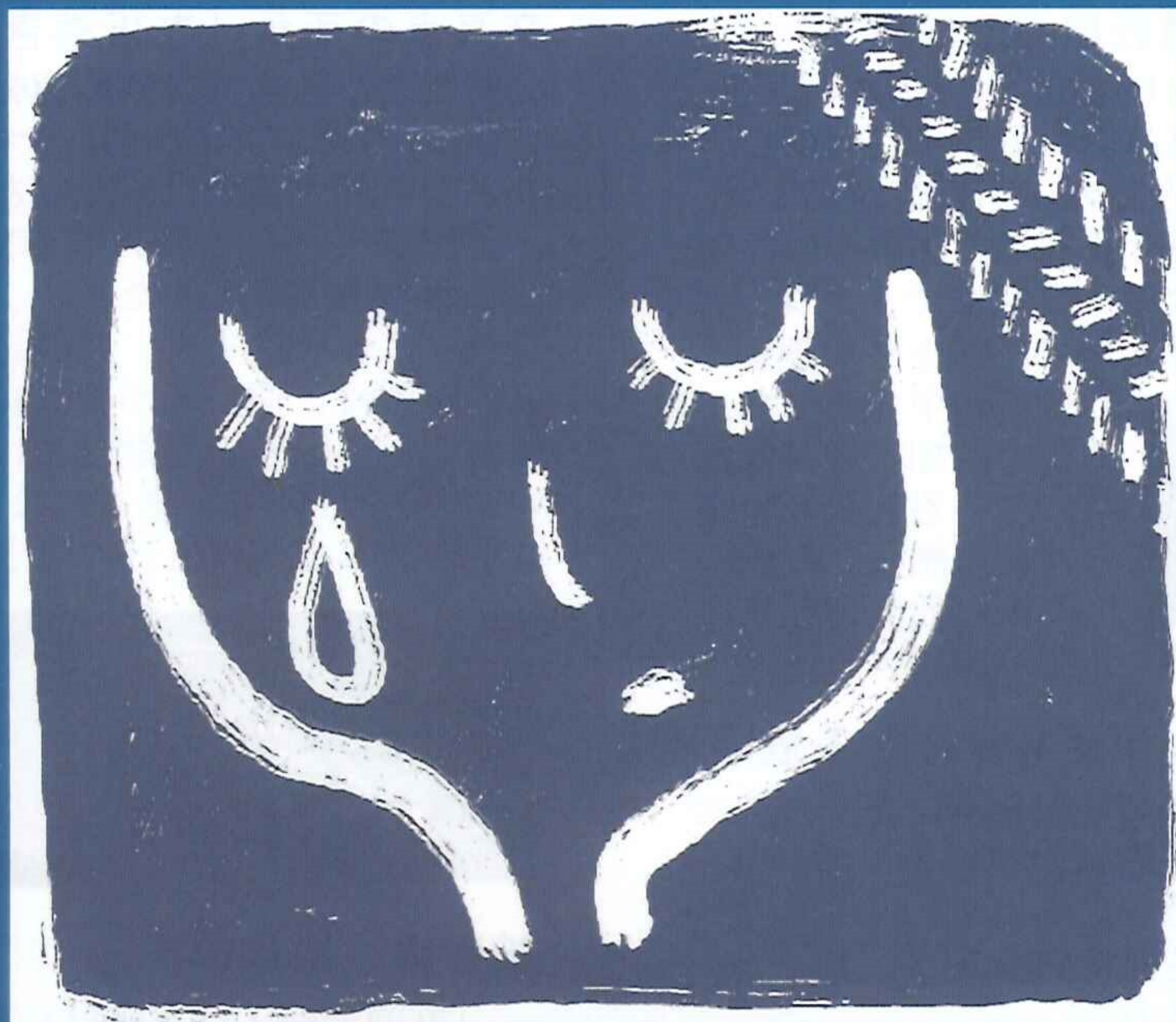
(財)全日本交通安全協会推薦
文 部 科 学 省 選 定



DVD/ビデオ 25分

飲酒運転 ひき逃げ事故

—あと絶たぬ家族の悲しみ—



交通事故は
残された家族にとって
一生癒されぬ心の傷です。
息子のひき逃げ事故について
決して忘れて欲しくない。
そして、息子の死を決して
無駄にせず再発防止に
つなげて欲しい。
私たち夫婦は、これから一生
息子を守れなかった
罪の意識と後悔の中で
生き続けなければなりません。

—被害者遺族の言葉より—

飲酒運転 ひき逃げ事故

—あと絶たぬ家族の悲しみ—

なくなる事がない交通事故。なかでも最近、悪質ドライバーによってひき起こされる「飲酒運転・ひき逃げ事故」が急増し、死亡する被害者が後を絶ちません。

突然、命を絶たれた被害者の無念。そして、一生深い悲しみの淵に閉ざされる被害者遺族。この作品は「飲酒運転・ひき逃げ事故」の撲滅を切に願う被害者遺族取材し制作したものです。

<内容>

同乗者に「飲酒運転ほうじょ罪」

大学に入ったばかりのSさん。アルバイトから帰宅途中、飲酒運転のドライバーにひき逃げされ死亡。Sさん以外にも女性1名が死亡。男性1名が重症を負った。加害者は年末の仕事納めで酒を飲み、自宅までタクシーに乗ってもわずかな2kmの距離を車を運転して帰る途中であった。



判決では加害者が飲酒をしていると知りながら運転を制止しなかった同僚に飲酒運転ほう助罪が適用された。

シミュレーションが明らかにする危険性

20代と30代の男性に実際に酒を飲んでもらい、飲酒前と飲酒後の運転をシミュレーションで比較。飲酒をするとどのくらい危険認知度が下がり、危険回避反応が遅れるか、科学的に明らかにされた。



はしご酒でひき逃げ死亡事故

19歳のM君は、バイクで信号待ちをしているところを飲酒運転の車に追突され90mも引きずられ、病院に運ばれた後に死亡。加害者はM君をひき逃げする直前にも他のバイクに接触して逃走中であつた。ひき逃げを重ねた加害者は、数件の店ではしご酒。同僚の助けを借りなければ歩けないほど酔っていたのであつたという。

交叉点の死角「左折巻き込み事故」

悪質なひき逃げは飲酒運転でなくとも起きている。運転者の死角に対する安全確認の怠りがひき起す重大な事故である。

高校に入学したばかりのO君は横断歩道を自転車で渡ろうとしたさい、左折する大型トラックに巻き込まれ、ひき逃げされて死亡。死亡原因は、運転者が交叉点を左折する時の死角にある危険を予測せずに安全を確認しないでO君をひいてしまったことに加え、被害者を放置して逃げ去ったことにあつた。



被害者、遺族の声

「飲酒運転・ひき逃げ」は殺人罪に匹敵する重い罪。ある日、何の前ぶれもなく突然事故にあい死亡する被害者。そして理不尽にも悲劇を背負わされた遺族。家族や友人がうける深い悲しみは、それぞれの心に深い傷跡を残し人生が暗転。「…交通事故は残された家族にとって一生癒されぬ心の傷…」と語る被害者の「飲酒運転・ひき逃げ」撲滅への祈りを込めた声をカメラは伝える。



お求め／お問合せ先



有限
会社

博映商事

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31

TEL. (092) 741-0306

FAX. (092) 741-6628